

## 個人情報流出・紛失

～PCの利便性の代償に～

個人情報流出・紛失は頻繁に起きている

企業不祥事は後を絶たず日々メディアの報道にさらされている。リコール、カルテル、解任騒動、社員不祥事…。その中でも、部外者の私たちに間接的に被害をもたらす可能性のある**個人情報流出**。私たちの知らぬ間に、「高級品を購入させられて、借金を背負わされていた。」なんてことも十分ありうる。なぜならば、「情報流出やその予備軍の情報紛失」は皆さんが思っている以上に日々起きているからだ。また原因は多くの場合、「PC(周辺機器)への依存の結果導かれた」ものであり、利便性の代償と捉えられる。

社名	人数	情報対象者	原因	備考
H(銀行)	24,000	顧客	不明。	保管期限を過ぎた書類と一緒に廃棄した可能性が高い。
A(医薬品卸)	10,726	顧客	社員が <b>USBメモリーを紛失</b> 。	
K(銀行)	150	顧客	社員が顧客リスト(紙)紛失。	
Y D店(銀行)	51,300	顧客	不明。	フロッピーディスク計17枚を誤廃棄した可能性が高い。
Y A店(銀行)	33,600	顧客	不明。	フロッピーディスク計7枚を誤廃棄した可能性が高い。
K(百貨店)	4,495	従業員	社員が <b>外付けHDを紛失</b> 。	
H(病院)	138	患者	医師が <b>USBメモリーを紛失</b> 。	
M(情報通信)	100,000	顧客	派遣社員が <b>PCを紛失</b> 。	
S(銀行)	133	顧客	社員が顧客リスト(紙)紛失。	
P(情報通信)	200,000	顧客	社員が <b>HDを置き忘れ、紛失</b> 。	
I(小売)	4,400	顧客	<b>USBメモリーの盗難</b> 。	
M(小売)	11,400	顧客	<b>不正アクセス</b> 。	100人以上のカード情報が不正利用されていた。
K(銀行)	1,000	顧客	不明。	一斉点検作業で判明。誤廃棄した可能性が高い。
T(百貨店)	14	顧客	出店する店舗に名簿を貸し出し紛失。	
K(飲料メーカー)	45	顧客	社員が顧客リスト(紙)紛失。	
K(公的機関)	52	有識者 理事候補者	職員が <b>USBメモリーを紛失</b> 。	
N(大学)	10,000	職員	職員が自宅のPCで「Share」を使用し <b>ウイルス感染</b> 。	
Y(医薬品メーカー)	?	学生	「YouTubeに自己PRをアップ」する「再チャレンジ制度」。	学生が誤って動画の公開範囲を制限なしにし流出。
D(チェーン)	3,868	顧客	<b>サーバーのセキュリティ不備</b> 。	
A(生命保険)	32,359		委託先(中国)の従業員が <b>ホストPCから持ち出し</b> 。	6592件以上が不正利用された可能性。
T(大学)	1,889	学生	教員が <b>外付けHDを紛失</b> 。	

上記表は最近数カ月で発生し、全国紙に掲載された事例の一部。

事件に発展するケースも。  
PC(周辺機器)からのデータ流出の怖いところは、  
情報拡散の速度・データの蓄積性。

流出

被害を最小限に!

万が一流出事故が発生した際は、最小限に抑えられるよう  
初動調査が肝心。

[お問合せはこちらまで]